京城日日新聞

發行所 京城府永樂町二丁目七三 京城日日新聞社 振替口座京城八〇三七

東京支局 東京市麴町區下六番町一〇〔電話九段一八五〇〕

大阪支局 大阪市北區堂島中一丁目三六〔電話北七五五番〕

戰後の歐米（十）

木村雄次

戰後は暫く銀行業に打過ぎ候處、御健勝奉賀候。然れば小生儀電報を以て御報告申上候通り先月十一日より英國巡遊の途に就き今十一日再び倫敦に歸着仕候間此の機會を以て一筆拜呈仕候

此の行程を數ふ三十日間、足跡は英、蘇、愛の三國に印し、ミツドランド銀行の紹介により工場を觀ること凡そ十六、軍器、刃物、造船、製鋼、機械製作、毛織、リンネル、オン、タインのアームストロングに始まりブリストルのフライに終り申し候即ち武器の固きに始まりてチョコレットの柔かきに終り申し候因より專門の智識なく倉皇として通觀仕り候事なれば之と申して纏まりたる智識を得難かりしは勿論に候へども漸くたる工業の概念は恐らくは之を得たるに近く、事に觸れて今後何等かの效果之れ行るべくと存じ候工場は何處も概ね閑散の模樣にて、猶多數の女工が當然男子の爲すべき作業に從事しつゝあるを見受申し候工場は一般に日本の工場に比して機械の利用盛に原料製品の運搬に就いては運河又は鐵道の連絡整備致し居り候には感服仕り候、他日此の點につき米國工場と比較通觀仕り候はば更に何等か得る處可有之と被存候。而して工場が多く市中に有之候爲めか工場の建物にても敷地の高きに達するもの有之て稍意外の感に打たれ申し候のみならず勞働時間の規定嚴守せられ職工は成規の時間外は一分と雖も働くを肯ぜざる風之れ有り候唯一事の惜しむべきは戰前の實況を目擊せし事之れ無き爲め現在の事情と戰前の事情とを比較考察するの機會無之復興の時期に來りて復興の傾向と實績を測知し得ざりし事に御座候

銀行業に就いては稍も足を止めし處は英國にありてはミツドランド銀行の支店、蘇國にありてはクライスデール銀行、愛蘭に於てはミツドランド銀行より紹介せられし銀行を訪問し必ず多少の質問を試み候へども多くは數分の餘談に過ぎず觀察したる效果も之れ無く候へしも各都會に於ける銀行の支店數の多きとグラスメーア村の如き山間の小驛にも大銀行の支店あるを見て英國人間に銀行利用の風盛なるに驚き申候

企業金融に就きては普通の貸付割引の方法にて短期の金融を爲すに止まり別に目新しき方法の行はれしを聞かず只企業會社の貸借對照表は會計士の監査を經候爲め比較的信用の得べきものありとの事にて此の點は稍日本と選を異にするやに存候、[illegible]見せしところによればナショナルプロンシヤル銀行及シエツヒールドバンキング、コンパニーが或會社の株式二十萬株を引受けて市場に送出せし由之れ有り候が之等は英國銀行が獨逸風にプロモーターの事業に指を染めし例に候へ共小生が多くの銀行家に就て聞くところによれば一般銀行が果して此の新傾向を辿るべきは疑はしと申し候

貿易金融に關しては英國の大に力を盡さんとする處に之れあり戰時中より幾多の施設之れありしは人の知る處に候が最近に於ては地中海及バルチツク海に沿ふ各地との貿易に對する金融機關として資本金一百萬磅の銀行設立せられアングロ、バルチツク、エンド、メヂテラネアン銀行と申し候

銀行合同後の實績については出發前ミツドランド銀行のマネーヂング、デレクトアたるハイト氏を一夕招宴仕り候節の談話によれば其經過頗る良好の由にて氏は英國の銀行合同は工業界に先づ合同行はれて企業の經營大規模となりしが爲め銀行も其の需要に應ぜんがため自然に大規模たることを要するに至りし自然の結果なりと申し居り候が最近ロイド銀行は更にウエスト、ヨークシヤ銀行を合併せんとしロイド銀行株＝額面五十磅、拂込八磅、五株と現金二十磅をヨークシヤ銀行株——廿五磅拂込十磅——四株に對して交付する筈に候由ヨークシヤ銀行の昨年末の預金額は千四十萬磅にしてハリフオクスに本店を有し支店三十四を有する銀行に候が此の合同の如きは一層確に英國五大銀行の掌中に歸するを得べしと存ぜられ候大銀行の六月末預金額を見るにミツドランド銀行は三億七千百萬磅、ロイド銀行は之れに次で三億八百萬磅、倫敦カウンテー、エンド、ウエストミンスター銀行第三位に在りて三億八百萬磅にして三者伯仲の間に之れあり候へば此の合併によりロイド銀行は忽ち一頭地を拔き來るべきこと豫想に難からずと被存候

最近歐洲事情

日置公使歸朝談

日置獨逸公使は伯林より巴里に出で倫敦を經て七月三十一日三島丸に搭乘し九月十六日午後八時二十五分東京驛着列車にて歸朝せるが其談左の如し

戰後の歐洲各國は各方面共不安定の狀態にて全く歸趨する處を知らざるが如く獨逸、露國、波蘭、バルチツク諸州、伊利太等何れを觀ても然らざるはなし此形勢が果して何時迄持續し而して何れの時に至り

安定を 見るを得るやは今日到底保證し難きはざるが兎に角何れにしても困難なる職務たるべし而して利害關係を同じうするスカンチナビヤ三國は各種の問題に就て同一歩調に出づべく常に會商し居れるが今回の瑞丁三國首相會議も從來の會議と異る處なきが如く協議の主たる問題は今後の經濟的施設に就てのみならず又是等北歐諸國は現在の國際聯盟は其

組織に 於て五大國の意の儘たるが如きものなれば少國民の希望も聯盟規約中に參酌包含すべく變更するを希望し以て公平ならしめんとする希望を有し居れるが併し三國共夫々聯盟に加入を申込たり而して對露通商問題は到底實行は不可能たるには非ざるか即ち露國に於ては物資は益々缺乏し最近農產物收穫は年々減少し他方交通機關は杜絶され居り又他國より

物資を 輸入せんとするも今は全く金貨も殘り少になり居れる模樣なれば其方法無かるべく英佛兩國の對露態度の全く一致せざるも佛國の露國に對する公債關係を全然放棄せざる限り根本の立場を異にするを以て是亦已むを得ざるものたるべし而して露獨の接近は寧ろ世人注視の的となり居るが如きも之畢竟するに單に

商工業 の關係最も密接なるのみにて從來露獨間の[illegible]なりしより斯くあらざるべからず又斯の如くなるに至るべしと推測すべく又露國過激派の宣傳は實に巧妙にて何等間然する處なし歐洲諸國にても勃發せる[illegible]は未だ其厄を殺らず勞働は一度之に感染したるも現在にては漸に復せしが如く獨逸の經濟狀態此以上險惡たるに於ては或は

赤化す るに至るべしと憂慮し居る向もあれど又反對に斯じて其憂ひなしとの見解を懷くものあり併し今日の處にては是を喰ひ止め居るは確實なるが如し更に佛國社會黨の[illegible]は果して過激思想發展の結果なるか否やは速斷し難きも幾分の影響を蒙りたるは明瞭なるが如し過激派の將來に就て露國より瑞典に亡命せる露人並に外國人の語る所を綜合するに過激派政府は到底永續するものとは思惟せられず

レニン トロツキー氏等の暗殺說再三傳へられたるは事實なるが尙は政權を執り居る所を見れば多少の基礎地盤はあらんも何時迄持續し得べきかは疑問なり又歐洲に於ける社會黨は大勢は兎に角現在の實狀は一時的反動の爲にや勢力振はざるが如く佛白兩國の總選擧は之を證して餘りあり更に英國に於ける社會黨は最近活動せるも英國民の

守舊的 なると先覺の[illegible]ある英國政治家は努めて之に對して相當の政策を講ずるに至るべきを以て[illegible]するが如き憂ひはあらざるべく從つて國內問題としては對外關係の如何よりも年々增加する人口を如何に處分するかに就き政治家學者の考慮を要すべき焦眉の問題にはあらざるか此根本にして解決せば他日自ら通ずるの途あるべし尙ほ投資國としては此際は唯一民力休養の秋なるべしと信ず云々

大阪より

在阪　一記者

現金取引流行

恐慌以來資力信用の全く破壞せられたると[illegible]の關係となりたるが爲め、從來の如く信用取引に依り商取引を行ふ事困難となりたる爲各商品界にては現金取引の流行を見るに至れり去り乍ら這般の現象も畢竟整理時代に於ける過渡的現象に過ぎずと觀測せられ居り候

海運界の困難

海運界は依然として不振の淵に沈淪し、三十五萬噸以上の繋船を見つゝあり定期航路に在りては臨時船の如く機宜の處置を執ること能はず、運行を爲しつゝあるも、何分恐慌以來輸入の杜絶は、貨物の拂底となり、非常なる困難を感じつゝありとの事に御座候

國債市價批評

東京株式取引所に於て國債市價を附設する事となりまた大阪株式取引所にても同樣、國債市場を開始する事となれり、之に對する一般の人氣は殊に國債の性質上投機の範圍極少なるが爲に、投機市場の興味を刺戟する事なく、單に申し譯的に値を附する位の事に過ぎざるべく、却つてビルブローカー銀行に依托する方便前の經濟に徹して大いに其方が却つて便利なるべしとて市場關係者にても、また市場外の人にも頗る冷淡に看過し居り、不人評判にて御座候

創作　熱光の下を（十三）

曉谷

お前の實家に着くと、お阿母と長兄の嫁さんとが迎へて呉れた。

「まあ、良ふこそ。さあお上ンなされ。むさ苦しい處ぢやが。」お阿母が玄關に出て來て愛相よく言ふ間に私はマントを脫いで座敷に上ると、親父さんがちやんと障子の際に坐つてゐた。

改まつた挨拶が交はされた。お阿母、兄さん、嫂、と言ふ樣な人々何でも七八人出て來て、一々初對面の挨拶を交したのであつた。

お前は嫂の小さい女の兒を抱いてちいちやん〳〵と可愛がつてゐた。お前の妹や弟、兄達の小さい子供——斯うしたものが十人餘りもゐてそれは賑やかなことだ。其內、長兄も歸り、直ぐ私の爲に大事にも歡迎宴をした。

自ら平和な、[illegible]ちて一晩だつた。私も初めて、晴れやかな氣持ちになつてゐたので時々、鰐い冗談をさへ口に出して甘い物が好きだからと、お阿母が拵へて呉れたお汁粉を食べたりした。

さう斯うしてゐる內に、私は自分と謂い交涉の出來た是等の人々と、何時の間にか馴染んで了つた。伯父は伯父で、よく酒のいけるお前の親父さんと飲み合ひ乍ら、相方から醉ツ拂ひにありがちな自慢話をしてゐた。

『實際。眞個ぢや。和は良い嫁を貰へたと、儂は喜んでゐる。』何度も〳〵繰返して言ふ位に伯父が醉つて來ると、私達は隣室に來て、子供を相手に遊んでゐた。

白川の方から次兄やお夏姉さんが來られたのは、最う彼是十過ぎてお前が嫁入れして來た當時、お夏姉さんに伴れられて來て、私によく馴染んでゐる政ちやんと言ふ男の子は、よち〳〵と懷かしさうに私の方に抱かれに來たものだ。

お前の家には白い倉鶏も飼つてあつたし、玄關の前には純白な芥子の花も咲いてゐた。ひよろ〳〵と棚を傳はつた山吹の葉の間からは、發電所の合宿やコートや舍宅の甍がずらうつと見渡されてゐた。ほんとに靜かな、すが〳〵しい住まひだ思つた位、山の空氣は私の胸底深く呼吸されてゐた。

「こんな氣持ちの好い處に住まつたら病氣を知らない筈だ。」其時お阿母に言ふと

『住めば都でな。今では左程でもない。長閑でな。』と答へた。

又、冬には見ても冷々するくらい澄んだ谷山が眼を破つて迫つてゐた。杉の立木を越えた農家では阿蘇に特有な水車の音がごつと〳〵しでゐて、桔梗の根つこから湧る水の脊がたらたらと一樣な音を續けてゐる等、總てが大きな自然の囁きであるかの如くだつた。

下の叔母さんの家へも行つた。見合ひの時に遊の家で、格子の蔭で乳兒を膝ろにして乳房を啣へさせ乍ら、お前と二人でお團子を食べてゐた人だ。

兎に角、お前の家族は大人數だつた。何れが誰の子だか一寸見分のつき兼ねる程多數の子供達も居た。——

「ちよつと、和さん。」玄關の前で子供を相手に、山から山の雄大な景色を見てゐた私をお阿母が小聲で呼びかけた。

「白川からの。夏さんが來て言ふには、近所で、お糸さんの婿さんは何んな人だらうと言つてるさうぢやけン、今度の嫁入りに一日位泊つて行つて呉れちや何うかと」

斯う言つたお阿母は、「元來嫁入りの時は泊るものぢやない、一晩泊りつたら三日三晩泊らにや不可んと云ふ習慣をも說明して、近所の者にも、娘のお糸は立派な處に嫁入りしたと言ふ事を見せてやりたいから——と言ふのだつた。

實家へお夏姉さんも出て來て。伯父さんに話して見やうと言ふのだつた。

「大丈夫です。伯父が何と云はうと、私がさうしますから。」

私は斯う云つて飲み込んだ。座敷では伯父の聲と、親父さんの聲とが入り亂れてゐた。

內外電報

移民問題悲觀

米國論反對熾烈

日本移民問題に關する解決を得るは殆ど絕望にして現に米國內に居住しつゝある日本人に對し同等の待遇を與ふべしと云ふ日本の要求前途は益悲觀すべきものと解せらるイブニングポスト紙特派員は國務卿コルビー氏が幣原大使に對し英國が他の國民に移住權を許容し居るに拘らず獨り日本に對して之を禁止し居るの非を指摘し得べしと述べたりと報せるが過般加州知事スチーブンス氏が國務卿に提出せる報告に掲げるものにしてスチーブンス氏は吾人の排日行動は日本の同盟國たる英國の執れる政策よりも一層親善ならずと思惟さるべき何等の理由なしと稱し居れり又該紙は日本人に對する米國の不公平を論難するならんか米國國務省は又幣原大使に應酬すべく幾多の論據を有す即ち日本人の二重國籍問題の如き米國生れの日本人に對しても徵兵を許容し居れるにも拘らず日本は外國生れの日本人に對しても徵兵を强要し居れり又米國々務省に於ては他の政府との間に外交の往復に依りて其の移民を制限せんとするは米國利益の自營策として正當なりと稱し得べしと（紐育來電）

直接交涉權附與

幣原駐米大使は移民と路頓島問題に就て直接國務卿コツク氏と交涉の權能を日本政府より附與せられたり（華盛頓來電）

小作權保留請願

在米同胞保留期成會を組織し同時に大統領ウイルソン氏に請願書を提出し保留運動を開始せり（紐育來電）

勞資協同管理不調

倫敦タイムスのミラン特派員の報に曰く伊國政府が工場の勞働資本協同管理を主張するに決せるは之に依りて勞働者の占領せる工場を引渡さしめ日社會革命を避けんとする希望に出でたるものなれども此協同管理の提案は勞働者並に資本家双方の極端派を滿足せしめず即ち資本家側の保守派は共同管理は結局完全なる社會革命を醸れ之に勞働者側の左派は共同管理を以て彼等の企圖せる社會革命の實行を組織するものなりと做し居れるなり特に社會黨機關紙アブアンチ紙の如きは共同管理の提案を兒戲に等しきものなりと冷笑し居れば公平なる立場にある人も亦共同管理の試驗が果して現下の難局を切抜け得るの安全瓣たり得るや否やに對し疑問を懷き居れり而して一方伊太利製造組合雜持會は勞働者が工場を明渡さざる以前に於て資本階級を脅迫し共同管理主義を承認せんとするものならば之に應ぜざる可き旨を決議せり（紐育來電）

薩州占領承認

ウ政府

ルスキーコルチ紙所報に依れば日本の井染大佐とウエルフネ政府との談判は終結したるが日本側より他の全露國政府の組織さるゝ迄又は日本が正式に莫斯科政府を承認する迄薩哈嗹州を占領する旨を通告したるに對しウエルフネ政府は之を承認したり（哈爾賓來電）

哈府撤退の宣言

陸軍省發表

西伯利派遣軍哈府撤退に關し浦鹽派遣軍司令官の宣言左の如し

曩に綏芬河方面の日本撤退に臨み本年七月三日我帝國政府の聲明したるが如く哈府方面は薩哈嗹州に通ずる要衝の地點なるに鑑み該方面の安寧を得る迄已むを得ず相當の軍隊を留めたるも今や哈府附近の政狀安靜の域に向はんとするより今次日本軍隊を同地方面より撤退すべきを爰に宣言す本職は此の機會に於て速かに極東露領各政權の統一を成就し之によりて極東露領民衆の幸福安寧を增進し併せて日露兩國民の親善關係を一層緊固ならんことを希望して已まざるなり（東京來電）

日露通商開始近し

談判中なりし日露通商は最近く開始を見ることゝなれり（浦鹽來電）

臺灣蕃族蜂起す

駐在所其他を燒拂ふ

十八日午前十一時頃臺東廳下不穩なりしパラマオ蕃人六十餘名は警備の緩めるに乘じて駐在所を襲ひ盛に砲火を交へ警官四名は家族を安全の地帶に移し應戰したるも衆寡敵せず遂に退却し駐在所は見る〳〵裡に燒拂は

英國石炭會議

英國の石炭會議に於て勞務院總裁ロバートホーン氏は曰く政府は石炭問題の全局に亘り調査す可けんも現に勞石炭工夫が一定額以上の採炭を爲したる場合に於ける賃金の增加を承認す可し此方法は炭坑夫に對し採炭增加の獎勵的效果を誘發す可く炭坑夫亦之に依つて賃金の增加を計り得可しと然れども炭坑夫組合長スマイルス氏は政府が炭坑夫の賃金一ギニーを增加するに非れば政府の提案を容認する の餘地無しと言へり（倫敦來電）

ミ氏候補形勢

佛國大統領候補は依然首相ミルラン氏最も優勢なり

浦鹽內閣態度

聯立內閣は社會黨員が起あたる聯合日本が如何なる態度に出づるかを注意し居れるが如きも日本とは親善關係を繼續せんと希望しつゝありて社會黨は十分讓步し居れりと（浦鹽來電）

地方長官會議

地方長官會議第一日は廿日午前十時より永田町首相官邸に於て開會各大臣及警視總監拓殖局長兵隊司令官樞田法制局長官其他出席首相より一場の訓示ありて終つて正午午餐を共にし各大臣全部出席したり

陸軍定期敍位

二十日陸軍大將大島義昌子以下六百六名に對し定期敍位の御沙汰ありたり（東京來電）

敍正二位 陸軍大將從二位勳一等功三級 子爵 大島義昌

敍從二位 陸軍大將正三位勳一等功一級 井口省吾

（以下省略）

遊興稅可決

東京市會の問題となり居たる遊興稅は遂に可決せり（東京來電）

西園寺公歸京

伊香保滯在中の西園寺公は本日歸京の筈なり（東京來電）

帝大統總長決定

古在農學博士

東京帝國大學總長の後任問題は農科部長農學博士古在由直氏に決定し昨二十日文部省に進達せり

國勢院部長

決定

病氣の理由を以て辭表を提出したる原國勢院第二部長の後任に對し人選中の處略內定したるより二十一日の閣議に附議せる上決定を見ば直に左の通り發表せらるべし（東京來電）

任國勢院部長（一等） 島根縣知事 阿部壽準

國勢院第二部長を命ず

依願免本官 原象一郎

尼港占領放棄

今冬季を限りて

哈府撤兵の聲明は既に在浦鹽大井司令官より發したるが東京に於ても亦近くこれを發表して哈府撤兵は尼港撤兵に關聯するを勿論なるも同時に聲明せる西伯利撤兵を日行せるを以て恐らく再度哈府に駐在することなかるべく又尼港の冬營は不可能なるを以て哈府に引き揚げたる上再度露領冬季に於て同地を占領するに至るべしとの說あるも當局に於て一度引き揚げをなし更に來季に於て占領を試みるが如き復雜なることは事實に於て不可能なるのみならず又占領の意味をなさゞるものなるを以て尼港は結局今冬季を限り拋棄するの外なかるべし而して尼港の放棄に就ては陸軍當局は國民感狀の如何を顧り尼港拋棄の結果を言明せざること ゝなるべきも尼港の經濟的價値は僅て既に西伯利撤兵を聲明せる以上尼港守備は此の聲明を矛盾する所あり且つ亦尼港虐殺に對する保障として北樺太の各地を既に占領せる以上必ずしも守備するを要せざることゝなるは國民の諒解する所なるべし 勞尼港拋棄は決して國論の沸騰を見ることなかるべしと（東京來電）

過激宣傳熾烈を極む

某所着電支那內地に於ける露國過激派宣傳は其の後益熾にして各種の機關を設置して北京天津を宣傳上の中心として兩地より脫れ來りたりと云ふコクホロなる者最近通信機關たる四新聞なるものを遂り來り一ケ月二萬を以て各新聞社に賣込み以て莫斯科ウエルフネ兩地の諸地方に有利なる宣傳をなすと共に盛んに排日氣勢を高めつゝあり又其安寧店北京料理店の奧室にて過激主義の宣傳計畫をなしつゝあり尙ウイルフネ代表者ジユリー氏は北京大學總長蔡子信氏及學生等と頻りに往復をなしつゝあり（東京來電）

貿易概況

依然不振

本年九月上半期に於ける朝鮮貿易は輸移出に於て四百八十八萬八千六百三十一圓輸移入に於て八百八萬二千九百十四圓合計一千二百九十七萬一千五百四十五圓にして入超過額三百十四萬四千二百八十三圓を示せり之を昨年の同期に比れば輸移出に於て八十七萬七千三百三十六圓の減退を示し輸移入に於て二百五十七萬四千五百二十圓の減少を見せたる狀態にして經濟界不振の影響歷然たるものあり今輸移出入重要品價額及輸移入品價額

[illegible]

鮮鐵問題の赴趨

豫算計上と總督府眞意

朝鮮鐵道の滿鐵委任經營に就ては滿鐵會社側に於ては內交まで何等正式又は [illegible]

眞相に

[illegible]

成案を

[illegible]

犧牲と

[illegible]

一節に

[illegible]

解決に

[illegible]

滿鐵側

[illegible]

實彈射擊查閱

[illegible]

鐵路請負金

第一回二十一萬餘圓增額

[illegible]

朝鮮補給金問題

豫算編成の問題たらん

[illegible]

穀物檢查狀況

[illegible]

三南銀行警戒

[illegible]

組合銀行上半期

[illegible]

新公設市場

[illegible]

司法官異動陞敍

[illegible]

出張

[illegible]

滿鮮商議大會

[illegible]

總督總監木浦安行

[illegible]

兩將軍潰津着

[illegible]

古賀長官動靜

[illegible]

道知事訓示（六）

對府尹郡守

十四 森林保護

[illegible]

十五 產業團體の改善と指導監督

[illegible]

十六 鑛業出願の調查其他

[illegible]

石井理事披露

[illegible]

千葉三部長視察

[illegible]

鏡城驛開業

[illegible]

鐵道哲披所移轉

[illegible]

富山縣視察團

[illegible]

觀察團歡迎會

[illegible]

井支店長更迭

[illegible]

株式界

[illegible]

京株市場出來値

[illegible]

仁川期米特電

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

本社電話番號
編輯用二三一八番
營業用二三二一九番

三面論壇

何故に書籍雜誌を廉價に提供し得ざるや

定價の一割上は聊か不當なり　敢て書店の一考を煩はす

半島の秋は既に大氣や空や太陽の色の裡に漂ひ初めて市場には秋を象徴する柿も出た栗も並んだ斯くて孤燈の下讀者に親しみ瞑想に耽るべき好季節とはなつた吾人はこの時に際し在鮮各書店に向ひ反省を促すと共に要望して止まないものを痛切に感ずるのである由來

最も高尚 なる慰安と娛樂とを修養を兼ねたるものは讀書である殊に朝鮮の如き殖民地に於て娛樂機關の設備に缺けた所では動もすれば荒み易き人間性を保有する上より見ても吾人は一般に此讀書の必要を切實に感ずるのである然るに親しむべき未だ當地には一般の讀書機關たる圖書館の設備のない爲にこの高尚なる讀書慾を滿たし得ないのみならず從つて一般の娛樂趣味は低級なる花柳界の方面に墮落し自然風紀は所謂

殖民地的 に趣味の荒廢を來しつゝあるの傾向あることは寒心に堪えない一事である一方斯くの如く讀書機關の設備を缺ける朝鮮は更に一方に於ては書籍雜誌の價額が內地に比し一割方の値上を見せてゐるのである斯の如くにして一般の讀書趣味は殊に阻害されつゝあるのみならず讀書子の爲に至大なる不便を感ぜしめてゐることは小にして娛樂慰安修養の上に影響を見せ大にしては半島文化の上に少からぬ損失を與へつゝあるものと云はねばならない朝鮮の書籍店は

昂騰を機 とし組合の協定を以て總ての書籍雜誌に對し定價の一割を加へたる價額を以て販賣してゐるのである多少の差違はあるであらうが一般の商品と異り關税の必要もなき書籍雜誌を特に內地に於ける賣價に一割を增すの必要が奈邊に存するかを怪しむものである何れの方面より見るも一割の値上は書店の不當なる一種の暴利に屬すべきものと云はねばなるまい併も此ことは京城のみに限らず全鮮の各書店に於て見る現象で內地と僅に

海一つを 隔つる釜山に於ても〔本國同樣の定價を以て販賣して〕ゐるが下關に於て定價通りなる書籍雜誌が何故に海一つを越ゆることに依つて一割の增價を來す必要があるのであらう當に運賃の關係だとすれば東京と下關に於ても然るに內地は到る處同一價額を以て販賣してゐるではないか吾人は各書店が賣價の一割上を協定するものである

運賃元拂 のことに努めなかつたかを悲しむものである云ふ迄もなく書籍雜誌は一般の商品と類を異にし高尚なる趣味を涵養し修養を積ませ一般の智識を啓發すべき特種の商品である以上各書店に於ても此處に着目して一般の爲に聊か貢獻するの觀念を以て營業の方針を改めることを望むのである殊に殖民地に於ける書店としては半島文化の一翼助長機關たるの責任を自覺することが必要ではあるまいか吾人は速かに圖書館の設立を當局者に希望すると共に各書店に對し叙上の反省を促す

伏見宮邸へ 不穩文書 犯人嚴探中

去る十七日千葉縣銚子町〔岸〕なる伏見宮殿下御別邸へ不穩文字を列ねたる手紙を郵送し來りし者あり銚子警察署にては緊張し佐倉憲兵隊よりも憲兵伍長一名十九日來着し目下各方面に活動し宮殿下には二十一日午前十一時五分銚子發列車にて御歸京のことに決し二十日縣警察部より警部來りて各方面に亙り嚴探中なり（銚子特電）

孫一派の控訴公判第二日

一瀉千里の勢で 事實審問の進捗

花井博士は來月十一日入城　辯論は十二日以降迄延期

二十日に引き續いて孫秉熙一派控訴公判は午前九時臨時法廷に於て開廷され孫秉熙以下五名に對して事實審問を進め大體に於て被告一同の事實審理を終了し午休憩し午後二時五十分再開午前に引き續き崔南善以下七名の事實審問を續け村松は具合惡ければと退廷し結局次回は二日午前九時よりと決定して閉廷した因に公判は事實審理後直に辯論に移る筈であつたが花井卓三博士は十月十一日入城の豫定のため十二日迄公判を延期する筈である

殉職刑事は 案外輕傷 更に某重大事件に活躍

本紙の逸早く報道せる大韓獨立團の片割れにして平南爆彈事件の張本たる義勇隊長金錫鎬逮捕の爲め東天に向ひ拳銃を亂射して頑強に對抗せる彼に肉薄し身に傷を負ふても尚怯まず大格鬪の末遂に彼奴を組伏せたる勇敢なる平壤署刑事中村義氏の傷は右腕下にして思ふたよりも輕く一週間も經過せば全癒の見込なるが一行は尚今回の勝利に依り某々重大犯人の端緒を得たれば頭膳一番之を檢擧すべく引續き東天に潜在活動中なれば近く更に快報を齎すべしと

平壤の戸口調査 自動車や大道演說で宣傳

朝鮮の戸口調査は來る十月一日を以て執行の筈にて內地の國勢調査に比ずれば比較的簡易なりと雖も尙往其の手續不明の箇所ありてはとの念慮より平壤實業青年會主催にて廿一日午後〔自動車〕宣傳演說等あり〔以下判讀困難〕

女教員視察團 京都到着

朝鮮人女教員內地見學團一行は二十日午後二時四十八分京都驛着列車にて大阪より入洛多數の出迎ひを受け數臺の自動車に分乘して東西本願寺帝室博物館等に到り圓山公園、疏水等の風光を見て夫れより旅館に入り晚餐を了り一同打揃ひ竹生能の觀劇に赴きたり廿一日は小學校參觀午餐後桃山御陵參拜の上東京に向ふ筈（京都來電）

不逞漢 營林廠員を射殺す

咸南惠山鎭營林支廠職員二名は去月八日甲山郡雲仁面山林巡視中突〔以下判讀困難〕

強盜團逮捕さる

暗殺團と稱する　舊國旗や拳銃を所持して居た

本籍忠淸南道靑陽郡赤谷面樂只里目下京城府笠井町十九番地韓寧（一）は日韓併合を喜ばずして朝鮮獨立運動を思ひ立ちしも時機尙早きを覺り九年前に朝鮮を去り赤塔等に到り綏威の李相高方に寄宿し間島方面より

南北滿州 西伯利亞を股にかけ阿片及モルヒネの密賣をなし一萬圓餘の現金を手に入れて朝鮮に舞戾り何業に係はらず世界一の偉人になりたしとて三年間奇術を學びたる後全羅北道錦山郡大宅山に引籠もり草根木皮を常食として仙人生活を續け同八年四月十二日まで滿四年間心身の修養をせしも寸効なき爲め下山して忠淸南道大田に出でし時三月一日以來全鮮に亙りて萬歲騷ぎをなして朝鮮の獨立運動盛に行はれ居る事を耳にしたればスワ

時節到來 せりと小躍りし〔以下判讀困難〕

資金を出 させんとて京城長橋町〔某〕及京城〔某〕の二名の宅を襲ひピストルを突き付け現金二千圓の強盜を行ひしこと判明し韓寧外通黨者十一名を八月二十四日の本町東大門署の手に於て逮捕引續き取調中の處二十一日より一件書類と共に檢事局に送られたり

平壤上流社會 大恐慌 紳士眞正虎疫に罹る

十九日朝突然急病にて死去せる平壤府港町某氏の症狀疑はしきより平壤署にては萬一を慮かり全家の大消毒を決行し交通遮斷は勿論發病以來同家に出入せし人々の家に對しても夫れ〳〵交通遮斷を行ひ檢鏡せるに果然眞性コレラなること判明せるが其の病源に就ては前夜某館の宴會にて食したる蝦の天ぷらと傳ふる者あれど其後警察署の調査に依れば同家にては其後十六日市內某魚店よりマナガツヲを求め刺身にして食したるに起因するものにして某館とは何等の關係なきもの如しとせるが同氏は未だ豫防注射を爲し居らざりしとかにて同氏罹病の報擴まるや平壤上流社會に一種の不安を與へたり（平壤）

十美人人氣投票開票

最後の決勝 殘す處二日

各券番の名妓と唄はるゝは誰？　最後の一戰は茲にあり

いよ〳〵殘すところ三日となつた泣いても笑つても最後の決勝戰はない妓は自分獨りの自惚れに過ぎなく幾ら位置逃して居ても公衆の認める人氣者は隨つて最高點をかち得るのである。自惚れ美人と眞實の美人は尊い一票に依つて一日噪然となる事を忘れてはならぬ

第廿三回　九月廿一日正午迄

票數	券番	名
八三五四票	新仙果	壽美香
七〇一六票	新芳本	桃葉
六五一六票	京い	多美三
[illegible]	中泉家	艶幸
[illegible]	中井筒家	玉太郎
[illegible]	京河内家	金太郎
[illegible]	中新花月	吉奴
[illegible]	中布袋家	小登

票數	券番
四九票	[illegible]
四七票	京千登世
四七票	中音羽家
四〇票	京むさしや
三四票	新花月
三四票	京花家
三一票	京大黒
三一票	京河内家
三〇票	中綠家
二七票	京菊水
二四票	中音羽家
二三票	東花仙
二〇票	新静家
二〇票	東花仙
一五票	新玉家
一五票	新千代羅家
一四票	新しづや
一三票	新辰中
一二票	京むさしや
一二票	中新花月

十票以下略す

十美人人氣投票賞品（三中井呉服店陳列、碇寫眞館撮影）

銀慶祝を擧行

フランス教會にて

明治町フランス教會にては廿一日夜主教ミユンテル僧正六十一歲の銀慶祝なるものを催し要路の大官及び外國布教師信徒數千名並び附近の學校生徒等を招待して盛大なる祝宴を張り總督府よりは水野政務總監代理今村祕書官の臨席あり其他多數の參列者ありて盛會裡に散會したり因に銀慶祝は主教二十五年を繼續したる者に限るものゝ由

淪落の女カチユーシヤお葉（六）

共同の妻として 不思議な獸的生活

芝田は御葉を酌婦に賣らうとする根膽　共同の女位に思つて

朝早く芝田は歸つて來たが大村は勿論御葉も芝田も平常と變らぬ調子で朝食の膳に向つた、盜難事件の何處までも秘密として平和な日が續いて行つたのである。不思議な事には芝田が平氣で居る事であつた、或時等は殆どそうした現場をかんづかれる程危險な時が度々あつた、夫れでも芝田は別に嫉妬がましい事も云はず平氣な顏をして居た、芝田は既に御葉と大村との關係を覺知して居たには違ひなかつた、そして腹の中では「芝田の奴近頃金廻りが好いと思つたら、御前を埼玉の酌婦に賣る」

「今になつて考へて見ると思ひ當る」と御葉も語つて居る。不思議にも三人は物凄い四疊半の一室に此樣な獸的生活に何の苦痛も起らず夏を過ごして秋を迎へて行つた、一日大村は芝田の留守に御葉に向つて恐るべき芝田の陰謀を打ち明けたのである。

手付金を受取つた

だ」之れには道の御葉も驚いたらしい、三日前に「僕に打ち明けて終つた、昨日も逢つて居たら芝田の樣な男は何を仕出かすか判らない、今の內に救奴を相談が出來たんだとよ」と云はれて見ると御葉は思ひ當る節がないでもなかつた、前の或日芝田の知己だと云ふ好の男女があつて、御葉を何やかやと世間話をしながら見るのを待つて居たが三日すると默つて立つて行つて終つた、寄玉縣の酌婦屋の女將が遊びに來れて來れとなく御葉を見て居たのである。「御前さんの樣な活んな贅澤生活をして居ちやならないね」と其時男はお葉を見ながら「ひやりと」お葉は其れを聞いて思はず戰慄した

本社主催 觀劇會

決定

來る二十六日の日曜日を期し午後一時より一般愛讀者慰安觀劇會を開催し同七時より招待觀劇會を行ふ事に決定致しました藝題其他は特に蝶々會が本社のために新舊合拔のものを選定し大々的に行ふ筈無料觀劇券は明二十三日の紙上から添付して置きますから適宜切り取つて當日お持下さいませ

壽館開演中の蝶々會

賞品配布決定

▼一等賞

優美額緣附半身大寫眞並に眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
十八金婦人用羽織紐	三越吳服店
婦人用防水コート一着	東京屋本店
純金製寳石入指輪	横堀貴金屬店
婦人用パック	夏川小間物店
天日草編製手提鞄	海市商店
高麗燒花瓶	富田出張店
化粧袋	日之丸小間物店
フートボール	シノサキ文具店
牛乳消毒器	能平商店
繰出婦人用萬年筆	パイン萬年筆製作所

▼二等賞

優美額緣附半身大寫眞並に眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
絹製パック	アサヒ屋小間物店
牛セビヤ手提鞄	高木鞄店

▼三等賞

優美額緣附半身大寫眞並に眞象牙製撥

品名	寄贈
極上高麗燒花瓶	富田出張店
美術書額	淺川額緣店
大島紬前垂地壹掛	勝久商店
利休下駄一足	松島屋
タオル	明治屋
繰出婦人用萬年筆	パイン萬年筆製作所

▼四等賞

中形寫眞優美額緣共眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
婦人用パック	夏川小間物店
女表付駒下駄壹足	井上履物店
キリンビールタオル	明治屋
美術額	淺川額緣店
婦人持上等煙草入	サクラビール部
牛乳消毒器	能平商店
刺繡入半襟一掛	松菊小間物店
繰出婦人用萬年筆	パイン萬年筆製作所

▼五等賞

中形寫眞優美額緣共眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
キリンビールタオル	明治屋
特製優美蛇目傘	旭や商店
美術置時計	野田時計店
婦人持上等煙草入	サクラビール部
復音大正琴	釘本樂器店
牛乳消毒器	熊平商店
繰出婦人用萬年筆	パイン萬年筆製作所

▼六等賞

眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
キリンビールタオル	明治屋
特製優美蛇目傘	旭や商店
麝香練製九星石鹼	朝日石鹼株式會社
復音大正琴	釘本樂器店
婦人持上等煙草入	サクラビール部
フエルト草履	ひのや履物店

▼七等賞

眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
特製優美蛇目傘	旭や商店
麝香練製九星石鹼	朝日石鹼株式會社
復音大正琴	釘本樂器店
柱掛鏡	サクラビール部

▼八等賞

眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
化粧石鹼京美人	朝日石鹼株式會社
金剛飴頭	龜屋
柱掛鏡	サクラビール部

▼九等賞

眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
九谷燒婦人用湯呑	石川物產商會
金剛飴	龜屋
柱掛鏡	サクラビール部

▼十等賞

眞象牙製紀念撥

品名	寄贈
九谷燒婦人用湯呑	石川物產商會
婦人持上等煙草入	サクラビール部

品名	寄贈
菓子券十枚	本城屋
（婦人用）六本	パイン萬年筆製作所
同	小田萬年筆商會
百美人歌本二十冊	ウツボヤ書店
レターペーパー二十冊	町田新聞部
ペルミン二十瓶	和光堂京城支店
寒暖計十本	村木時計店
稽古用撥十本	米川琴三味線店
優待券五十枚	黃金館
觀劇招待券十枚	浪花座
美人に（文藝應募め）ざるを得ば券十五枚	旭座
朝鮮名產飴三種十箱	富田商店京城出張所

右の寄贈品は各等繳者に對して平均に配布致す事と決定しました

九月廿二日より

泰西神秘劇　盃の中　全五卷

舊劇萬葉子別れ　阿倍の保名　全四卷

全四十四卷ノ內第七第八篇四卷　名金

新派悲劇　谷底　全五卷

午後六時半開館　黃金館

演藝案内

黄金館
國際活映會社特約 電話二六六・二三七

四大喜劇上場 長尺に付き六時半より開場

米國ラルタ社作 神秘劇 盃の中 全五卷

ベツソレイ、バクスタイル嬢主演

阿倍の保名 全四卷 浮村四郎五郎、市川莚十郎一派

名金 四卷上場

谷底 全四卷 新派劇

喜樂館
本町一丁目 電話九五七番 日活直營

九月十七日より引續き四大映畫

米國パラマウント映畫 ニコく 村の雛物 全二卷

日活向島派新作 浮き沈み 全五卷

米國トライアングル・KB會社傑作 強者の掟 全五卷

日活京都派撮影所新撮影 澁川伴五郎 全五卷

毎日晝夜開館

大正館
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 電話八七三

九月十七日より東西聯合喜劇

大喜劇 近時のメキシコ 長尺

浮浪者ジョー 全二卷

米國トーグラスの結婚 全五卷

日活會社本年八月特作封切 珍劇 彌次喜多

壽館

第一、第二、第三、第四

朝鮮郵船株式會社

元山出帆

釜山出帆

木浦出帆

仁川出帆

朝鮮郵船會社

金ペン無代進呈

男女 生殖器 全

戀愛 粹書 集代無進呈

ピストル 電氣マツチ

淺井商店

金儲け新事業

格外利益ある化學發明品

東京事業獎勵會

古本高價買入 群書堂

元賣販 造製種各 パツリス 宮治商店

コレラ豫防に

本莊酒店 電話六五四番

銘酒 一鶴

落花生

美裝雛入

釜山日報代理部

安川至誠堂

永樂醫院

古本高價買入 群書堂

名物 天扶羅 松金 京城本町二丁目 電話六八八番

内科 眼科 小兒科 本田病院 京城肛門病痔疾療院

電氣治療 神經痛 神經麻痺 歯痛 肩強 脚氣 婦人病 其他腦脊髄諸病に有効 荒川電氣治療處

鐵板 ストーブ 各種 入荷 和洋金物商 佐藤半次郎商店

内科 外科 皮膚 徽毒 エッキス光線科 新設 入院隨意 島崎病院

鶴田ボタン店

株式名義書換停止公告

定款の規定に依り來る十月一日より大正九年上半期定時株主總會終了の日まで株式名義書換を停止す

大正九年九月

仁川米豆取引所

祝創刊 江原代書所

内科 小兒科 池上病院

コレラより恐るべき今後の感冒に御注意あれ

筑前琵琶 製造元

易者としては當流の下手なれど諸君の來臨を乞ふ 京城永樂町 均陵庵

優等清酒 富の壽 富安本店 富安支店

痔疾患者に告ぐ

痔疾討伐軍司令官 ドクトルエキス

東洋家庭醫學研究會

朝鮮人參丹

製造本舗 東洋製藥株式會社

開業御披露

北京本場より一流の料理人を聘し材料精撰、調味佳絶、廉價を以て御注文に可應候

支那西洋 御料理 大豐園

かもめ

本町二ノ三九番地 電話三〇二六番

文字合錠 (改良特許)

金庫式 絶對安全

取次店 釜山日報代理部

開業 結婚媒介業

日鮮高砂社

和洋建築金物 並諸金物商 井原京城支店

外務員 男女を問はず採用す 希望者は本人來談あれ

京城新聞社

千言萬語も一の事實に如かず

燒酎賣出御披露

朝鮮唯一の最新式機械

金剛燒酎醸造元 朝日醸造株式會社

一ケ年の製産高二萬石

自畫自讃は弊社の短所なり

下痢と腹痛を治し腸胃を健全にす

虎疫豫防の第一要件は本劑を常備し腸胃の健全を計るにあり

コレラ虎疫流行時の家庭に旅行に必ず用意すべき腸胃藥

小兒には専門の小兒固腸丸あり

健胃固腸丸

現代流行の三輪車

木寺三輪車部